

健全な財政で活気あるふじみ野市に



馬渡 義広さん

財政硬直化が問題になっています。支出を見直しながら収支のバランスを図らなければなりません。これには新規事業者に特別待遇か、期間限定での有利な事業展開ができる制度の導入はいかがでしょうか。税収拡大が安定した市政運営の後押しをしてくれると思います。平成の楽市楽座により、ふじみ野市が活気に沸けばと思います。

(亀久保二丁目)

市民の声



.....

赤ちゃんに触れ合う機会をつくって



宮崎 由華さん

「出産まで、赤ちゃんに触れたことがない」との新米ママの話にドキキリした。子育ては、女性にとって大仕事。将来、パパ・ママになる多感な思春期の子どもたちに、ぜひ本物の赤ちゃんに触れ合う機会を。小さな命が頼りなげでも、どれほど温かく重たいかを実感してほしい。その経験が必ず後に生きる。命の大切さを五感で学べるふじみ野市。」

(上福岡五丁目)

議会日誌

- 11月30日 平成18年第4回定例会(～12月18日)
- 12月28日 仕事納め
- 1月4日 仕事始め
- 17日 県と市議会議長会・町村議会議長会との新年懇談会
- 25日 岩手県大船渡市議会来庁
- 2月16日 平成19年第1回定例会招集告示
- 20日 議会運営委員会
- 26日 平成19年第1回定例会(予定)

※第1回定例会における請願締め切りは
2月16日、午前10時です。

編集委員会

委員長	野沢 裕司
副委員長	有山 茂
委員	伊藤美枝子
委員	田村 法子
委員	高畑 博
委員	粕谷 正臣
委員	鈴木啓太郎
委員	奥野 裕美
委員	足立志津子

編集後記



クリスマスの時期にはイルミネーションが、多く見られた。赤や緑、青、黄色の電飾は心を和ますと同時に、防犯にも役立っているのではないだろうか。

第四回定例会では、プール事故再発防止策等の調査特別委員会を設置。プール運営における統一した管理基準の制定を求める意見書を全会一致で可決した。政府もプールにおける事故対策に関する関係省庁連絡会議をつくり、指針の作成作業が進められている。安全・安心なプール再開に向けて、早く指針をまとめてもらいたい。

そしてふじみ野市では、子どもたちの声がにぎやかに響くプールの再開を市民は願っている。その願いをかなえるために、厳しい財政状況ではあるが努力する必要がある。

ふじみ野市の市章



市議会議員の時候のあいさつ状、寄附行為等は、法律で禁止されております。ご理解をお願いします。